

NO.27
平成22年
(2010)

環境ひらかた

秋号

将来有望な環境活動サポーターが集合!!



7月3日より毎週土曜日、全4回にわたり枚方市民会館で環境活動推進の担い手を育成するために「環境活動サポーター養成講座」が開かれました。毎回10人以上の方が受講し、内容の濃い講座となりました。

→「地域で出来る温暖化対策」を発表



四日間を通じて学んだことをベースに最終日には予算、人員、協力団体など環境活動に必要なものを考え、具体的な温暖化対策の企画作りにチャレンジしました。ここで学んだことが、次につながるよう皆さんの今後の活躍に期待します。

「ここだけで終わらず次につながるのが大切」
今回の講座では「知る・考える・はじめる」をコンセプトに専門家の話を聞くだけでなく、自分たちは実際何が出来るかを見つけ出すというところに重点を置き、グループに分かれて行いました。今までやったことのないグループワークに慣れるまで、受講生は悪戦苦闘していましたが、慣れてくると、時間も忘れるほど熱中して、意見交換が活発になされていました。



↑グループでの意見をまとめて発表



↑ポストイットを使って自分の考えや他の意見をまとめる

いざ、温暖化イベントへ

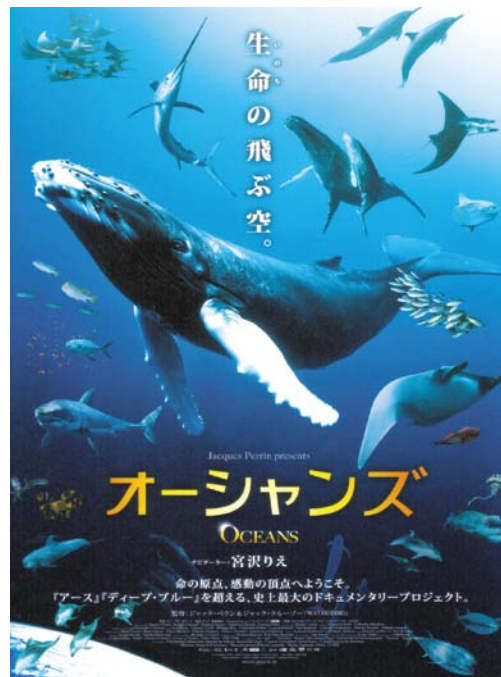
ひらかた環境ネットワーク会議では、年末に向け温暖化対策のビックイベントを2つ行います。参加者として、スタッフとして、皆さま、ぜひご参加ください。



10月17日 オーシャンズ上映会

～生物多様性と地球温暖化を考えよう～

生物多様性条約会議の前日である10月17日に、「ひらかた NPO フェスタ」内で映画上映とブース出展を行います。これは環境映画を通して、多様な生物が共存する環境の素晴らしさ・大切さを感じてもらうとともに、その維持・保全を行うための取り組みのひとつとして、地球温暖化対策について知らせることを目的としています。大迫力のオーシャンズを見ながら、生物多様性・温暖化について考えてみませんか。ロビーではエコグッズの展示やワークショップなども行う予定です。野外ではブース出展を行っています。さあ、皆で NPO フェスタにレッツゴー！！



12月12日 ひらかたエコチェックDAY



↑ 昨年のエコチェックシート

今年もまもなくエコチェック DAY の取り組みが始まります。昨年からはまったこの事業、日常で温暖化対策行動に取り組む人を増やしたいと7月から温暖化対策推進チームで準備を進めています。昨年は初めてにもかかわらず4,952人も市民が参加。これは市民・事業者・行政3者協働の理念のもと、多くの人の協力・行動があつての成果です。この取り組みで行動を変えようと思ってくれた人は参加者の88%にのびりました。

今年はさらに多くの人に日常で温暖化対策行動の呼びかけが届くように、頑張っています。皆さんも周りの人と一緒に楽しんで参加してください。

シートは11月から配布がはじまります。12月12日に皆さんと一緒にエコチェックしましょう。

※シート希望の方は事務局にご連絡ください。12月にはホームページ・携帯からも参加できます。



詳しくは事務局までお問い合わせ下さい♪

10月17日 NPOフェスタボランティアスタッフ募集

今年も「ひらかた NPO フェスタ 2010」に参加します。「オーシャンズ」の上映をはじめ、大ホールロビーでエコグッズの展示・ワークショップ、野外のブース出展などを行います。

一人でも多くの枚方市民に生物多様性、温暖化、そして地域での環境保全活動を伝えるため、ボランティアスタッフを募集します。

温暖化対策推進チームメンバー募集

温暖化対策推進チームでは市民・事業者・行政が集まって温暖化対策事業を進めるため、話し合いを重ね活動をしています。昨年に比べ、メンバーも増え、ますます積極的に活動しています。しかしながら、温暖化対策事業は枚方市民みんなを巻きこむ大事業。まだまだ、知恵と人手が足りません。枚方のため、地球のため、自分のため何かやってみようかなと思われる方、チームのメンバーになって共に活動してみませんか？毎月の会議や取り組みに参加してください。もちろん、参加できる時だけでも構いません。お待ちしております。

事業仕分けでの「廃止」判定を受け 誤った認識に基づく判定に対し、緊急声明を発表

→ 事業仕分けの様子



枚方市で初めてとなる事業仕分けが、9月4日、5日の2日間、枚方市市民館会場で実施されました。これは、市が行う事業の必要性や費用対効果、実施方法などについて、外部の視点で検証・検討するもので、学識経験者や市民団体代表者等の仕分け人により、「廃止」「民間等が実施」「改善して市が実施」「現行通り市が実施」の4区分で判定が行われました。

今回の仕分けでは、ひらかた環境ネットワーク会議に対する運営補助事業も対象となり、判定は「廃止」が3人、「改善」が1人、「現行通り」が2人で、「廃止」という厳しいものになりました。ひらかた環境ネットワーク会議では、この結果に遺憾の意を表明するとともに、「廃止判定は団体そのものに対するものではなく、市からの補助金に対するものである」「この結果は市の最終判断ではなく、今後の予算編成の過程で再考の余地があるものと認識している」「限られた短い時間の中で、仕分け人に当団体の役割や位置付け、目的について十分理解を得られないまま、事実・実態と乖離した認識に基づいて判断をくだされた」「枚方市に対して予算編成時の再考を強く求めていくとともに、引き続き市民・行政・事業者に対して団体への理解を広げる努力を行いながら、活動に邁進していく」という主旨の、緊急声明を出しました。

環境教育サポート部会

平成 22 年度の「くらわんか塾」環境教育サポーター養成講座スタート

今年もメセナひらかたで8月21日より「くらわんか塾」を開催しました。今年度の受講生16名を迎え、挨拶を兼ねた「ひらかた環境ネットワーク会議の役割」についての話を皮切りに、第1回講座が開講しました。今年度は、基礎編講座に、新たに環境関連法規制の概要を加えるなど、より充実した内容としました。また、既に「環境教育サポーター認定証」をお持ちの方が、今年度も引き続き審査員として登録されるには今回の講座の一部を更新講座として受講して頂くことを条件づけました。



→ 受講の様子

8月28日の第2回講座には、更新参加者8名を加え、合計24名が受講されており、受講者は、主婦や現役そしてリ・チャレンジ組による幅広い経歴の持ち主で構成されています。第3回講座からは、環境教育の実態や学校園見学、S-EEMSの実際等の講座が続き、今年度の講座は、11月末の第8回講座で終了します。

公共交通部会

第10回「バス!のってスタンプラリー～枚方探検隊」を10月23日(日)に開催します♪

車による交通の渋滞を軽減し、環境に優しい公共交通であるバスに、地域の人々が楽しんで慣れ親しんでもらうことで公共交通へのシフトを促すため、「バスのってスタンプラリー」を継続的に開催しています。今回は、枚方八景の他、コマツなど企業ポイントも回ります。その他に、枚方のお宝発見として、クイズポイントもあります。最終地点はひらかたパーク前です。ひらかたパークでは今年京阪電車開業100周年を記念して、5年ぶりに「ひらかた大菊人形」展が開かれます。



樟葉西校区コミュニティ協議会主催の「くずは駅前いきいきイベント」が、9月19日、樟葉駅前広場で開催されました。樟葉地区において、地域住民や地域事業者、NPO等の多様な主体が連携し、駅前広場を地域の「交流と憩いの場」として継続的に活性化させるための試みとして、32団体の協力で行われました。好評だった春に続きバージョンアップした出演者数、内容に会場も賑わいました。ひらかた環境ネットワーク会議が今年も事務局を務めました。今後も樟葉駅前広場の活用の仕方や交通問題など検討を重ねていきます。

まちづくり部会

我が街、我が川、我が故郷「枚方」をみんなで楽しくきれいにしましょう！

まちづくり部会では現在、まち美化に力を入れて活動を行っています。お時間がある方はぜひ、一緒に活動に参加して下さい！



← 清掃の様子

●船橋三角公園清掃

時間：10月2日 7時30分 三角公園入口集合

●楠葉中央公園清掃

時間：10月15日 7時30分 北部支所駐車場入口集合

自分の地域でも美化活動に取り組んでみたいと思われる方はぜひ、まちづくり部会の会員になってください。お待ちしております。詳しくは、ひらかた環境ネットワーク会議事務局までお問い合わせ下さい。

自然エネルギー部会

第4回「自然エネルギー学校」開催しています

自然エネルギー部会という単独の部会になって半年「ひらかた自然エネルギー学校」を3年ぶりに復活させました。

「ひらかた自然エネルギー学校」は2005年から、自然エネルギーについて学ぼうと、講師を招いて実施していた講座です。第4回目になる今年は、教室から飛び出して、地域の自然エネルギースポットを訪ね、身近な自然エネルギーとその活用について学びます。地元、枚方をもっと知っていただく体験型セミナーとして実施いたします。10月と11月の講座は、まだ、申し込み受け付けています(関連記事は7ページ)。



← 11月の穂谷自然農園

→ 10月のNEX21



ごみ部会の活動

↓ 根圏活力農法で育てられた稲穂



通常より約2倍の収穫がある稲穂に驚き!!

8月26日に滋賀県の(株)高島循環農業センター根圏活力農法研究所へ2回目の視察に行ってきました。生ごみや牛ふんで作られた完熟たい肥を投入し、農薬や化学肥料を使用しない農法で、通常に育てるより稲穂

が約2倍実っている様子を実際に見てきました。

生ごみ等をたい肥化し、それを農作物の生産にいかす。このような循環の輪が枚方で構築されるよう活動に取り組んでいきたいと思っています。

→ 視察の様子



★奮闘！インターン生

「ひらわんかまつり」での街宣など、PR活動！
エフエムひらかた出演！

「社会に出て知る環境」

私は大学で廃棄物等、環境について学んでいますが、「環境」が社会でどのように扱われているのかをあまり把握できていませんでした。そこで、ひらかた環境ネットワーク会議でのインターンシップを通して社会での「環境」について勉強させてもらおうと思いました。インターンの内容としては、「ひらかた自然エネルギー学校」の広報を担当させて頂きました。

広報を行う際、まず自分がよく理解する必要があるため、内容について調べました。そこで行政、事業者、市民といった様々な立場からの、環境に対する多様な取組みが行われているという事に驚かされました。そして、会員の皆さんにもとてもお世話になりました。企画についての詳しいお話を聞かせて頂いたり、一緒に広報に協力して頂く中で、昔と今の環境に対する取り組みの違い等、貴重なお話も聞かせて頂きました。今回インターンで、社会での「環境」、広報について等、多くを得られたと感じています。今後この貴重な経験を活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

龍谷大学 理工学部 3回生
呉 昇建



龍谷大学から大学生2人が、8月9日から9月9日まで当団体でインターンシップ(就業体験)実習を行いました。「エフエムひらかた」や「ひらわんかまつりの会場」等で「ひらかた自然エネルギー学校」の広報を行いました。受講生も徐々に集まり、成果が見えてきています。



「実習を通して学んだ責任の在り方」

私は、責任とは誰が負うものなのかを知るためにインターンシップに応募しました。責任の重さが正規労働者と非正規労働者の違いだと思っていたからです。しかしそれは間違いでした。今回私は、「ひらかた自然エネルギー学校」という見学会の広報を担当させていただきました。電話やメール等のほぼ全てに自分の名前を添えて広報しました。名前を添えるということは、その責任は自分が負うということなので、学生である自分に責任が負えるのかと少し怖いと感じました。

しかし、ボランティアである会員の皆さんが各々の仕事をされているのを目にするうちに、肩書きが何であれ、責任とは仕事をする際に常に負うものだとしずつ理解することができました。責任は、賃金や保証のために負うものではありません。賃金が目的のアルバイトでは理解できなかったことでした。理解する機会をくださった、ひらかた環境ネットワーク会議の皆様には本当に感謝しています。ありがとうございました。

龍谷大学 法学部 3回生
高島利佳



「留守家庭児童会室市民参画事業」へ参加しました

留守家庭児童会室市民参画事業の取り組みで、8月6日、香里小学校留守児童会室にて小学1～4年生80名の児童を対象に「野菜と私と環境のつながり」をテーマにスライドやゲームを中心に授業を行いました。自分達が旬の野菜を食べることで地球温暖化とどうつながるか？興味津々で話を聞いていました。



お知らせ コーナー



リーフレットリニューアルしました



ひらかた環境ネットワーク会議のリーフレットが新しくなりました。ぜひ、この機会にPRご協力よろしくお願いします。

プルタブ・エコキャップ回収報告

当団体ではプルタブとエコキャップの回収中継スポットとして回収に協力しています。会員の小柳佳弘さんが中心になってお世話をして下さっています。6月郵送分はプルタブ8.3kg送りました。ご協力ありがとうございました。

※今回エコキャップは規定量に満たなかった為、送れていません。

「天の川の大清掃」に参加しませんか

歴史ある美しいまち「ひらかた」を次世代に残すため、枚方市では毎年「天の川大清掃」が行われています。今年は下記の要領で行われます。ひらかた環境ネットワーク会議は今年も参加します。多くの会員の皆さまもぜひふるってご参加下さい。お待ちしております。

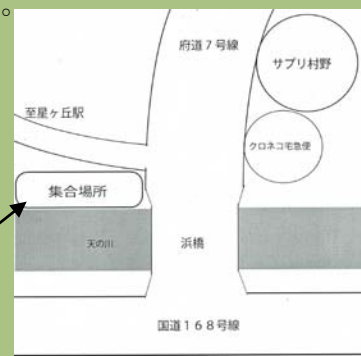
【日時】11月13日(土)

午前9時45分集合

10時 開始

【集合場所】

浜橋堤防横広場



ひらかた自然エネルギー学校

第2回目 10月24日(日)10:30～15:00

●省エネ・エコライフ NEXT21 見学会

第3回目 11月7日(日)10:30～16:00

●穂谷自然農園見学会

※各回2000円(昼食付)です。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

このコーナーの情報に関する申し込み、お問い合わせは、ひらかた環境ネットワーク会議事務局までご連絡ください。

☎072・847・2286

会員数162名：正会員 147名(個人114、非営利団体21、営利団体12)

賛助会員 15名(個人14、非営利団体1、営利団体0) ※平成22年9月31日現在

それゆけエコ企業！！

枚方市地球温暖化対策協議会の会員事業者さんで地球温暖化防止に積極的に取り組んでおられる、元気な事業者さんを集める企画です。
今回は「関西リサイクルシステムズ株式会社」さんです！

環境教育に力を入れています！！一度見学に来て下さい

関西リサイクルシステムズ株式会社では、使用済み家電製品の常に質の高いリサイクルを追求し、“地球環境の保全”に努めています。ここ数年力を入れ取り組んでいるのが、社員教育と職場の省エネ環境の改善です。社員には環境に関する資格を取得する「5年プラン」カリキュラム制度があり、社員はその制度によって環境知識のレベルアップを図っています。省エネ対策としてはLED照明・窓ガラスに遮断熱フィルムの装着・ソーラーシステムなど徐々に設備を整えており、今後はトイレに人体自動感知システムを導入するそうです。会社自体が地球温暖化問題を重要とする意識のレベルの高さが伺えました。

本社である枚方工場の業務内容は、関西圏で出された使用済み電化製品（冷蔵庫・冷凍庫・エアコン・洗濯機・衣類乾燥機）を資源リサイクルできるようパーツごとに分解することです。鴻巣工場長に案内して頂きましたが、工場内は作業効率や快適な作業環境のための工夫が至る所に整備されていました。大型電化製品を数秒で粉々に砕いてしまう破砕機の内部の様子は迫力満点で、私たちの身近なものに例えた分かりやすい説明ポスターや、色彩選別機などここにしかない最新の設備もたくさんあり工場見学とは言ってもかなり楽しめます。視察受入れ責任者の稲垣太造さんは「リサイクルの必要性や大切さをもっと多くの方にしてもらうため、見学者やリピーターを増やすのが目標です」と笑顔で話していました。

関西リサイクルシステムズ株式会社 ▶住所：大阪府枚方市春日北町2丁目28番1号

▶TEL:072-808-9888 ▶FAX:072-808-9889 ▶http://www.krsc.co.jp

見学は必ず事前にお電話でのご予約をお願い致します。安全推進室 見学担当迄



↑破砕機のモニターを見学する様子

編集後記

今回の事業仕分けで、当団体への補助事業が廃止という判定を受けました。結果だけを聞くと厳しいものですが、議論の過程で「約440万円の補助金支出で、これだけの事業ができているのなら費用対効果は決して悪くない」「この事業を市の職員が直接実施したら、数倍は費用が発生し市民負担が大きくなる」など、当団体を高く評価した仕分け人も複数おられました。表彰を受けたり、学会や論文などで事業が紹介されるなど、これまでも外部から高く評価を受けています。仕分けの結果に落ち込むことなく、これからも胸を張って活動を続けていきたいです。（鍛冶谷 記）

ひらかた環境ネットワーク会議会報「環境ひらかた」第27号

平成22年10月1日発行（年4回発行）

発行：（特活）ひらかた環境ネットワーク会議

〒573-0042 大阪府枚方市村野西町番1号

サブリ村野内（旧村野小学校）

電話 072-847-2286

FAX 072-380-4591

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyou.net

ホームページ http://www.hirakata-kankyou.net

発行責任者：丸井 晶子

編集責任者：廣田 武司

この会報誌は古紙再生紙・ソイインクを使用しています。